

※実績値は単位未満切り捨て。前年比等の百分率は四捨五入。

2013年11月15日
ソニー生命保険株式会社

生命保険会社 2013年9月業績報告 共通質問

①契約の状況等

		2013年9月期		13年3月期	12年9月期	
			13/3期比			12/9期比
新契約年換算保険料	(百万円)	30,168	-	△6.2%	73,263	32,162
うち第三分野	(百万円)	6,941	-	△14.5%	18,397	8,119
保有契約年換算保険料	(百万円)	681,498	1.7%	5.1%	669,937	648,575
うち第三分野	(百万円)	165,048	4.0%	7.8%	158,686	153,101
保険料等収入	(百万円)	437,980	-	2.1%	925,874	428,846
うち個人保険分野	(百万円)	434,103	-	2.2%	917,560	424,945
うち団体保険分野	(百万円)	3,528	-	7.2%	6,912	3,291
新契約高	(百万円)	1,874,839	-	△6.9%	4,454,607	2,013,945
保有契約高	(百万円)	38,357,137	1.5%	4.5%	37,779,043	36,706,810
解約・失効高	(百万円)	876,422	-	△8.3%	1,911,936	956,128
解約・失効率	(%)	2.32	-	0.33ポイント低下	5.31	2.65

※保険料等収入以外は個人保険+個人年金保険 ※3月期比、9月期比は増減率
 ※解約・失効は、復活契約を失効と相殺せずに算出 ※保険料等収入は損益計算書ベース
 ※保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金、団体保険分野は団体保険+団体年金の合計保険料
 ※年換算保険料の対象は個人保険と個人年金。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法
 に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等)

②資産の状況等

		2013年9月末		13年3月末	12年9月末	
			13/3末比			12/9末比
総資産	(百万円)	6,247,480	5.0%	13.9%	5,952,750	5,484,323
実質資産負債差額(A)	(億円)	12,824	△8.2%	33.0%	13,968	9,639
実質資産負債差額(A)/一般勘定資産	(%)	22.7	3.2ポイント低下	3.6ポイント上昇	25.9	19.1
実質資産負債差額(B)	(億円)	8,634	2.2%	13.8%	8,451	7,585
実質資産負債差額(B)/一般勘定資産	(%)	15.3	0.3ポイント低下	0.3ポイント上昇	15.6	15.0
ソルベンシー・マージン比率	(%)	2,325.0	43.2ポイント上昇	175.4ポイント上昇	2,281.8	2,149.6

※当社は長期保険契約から生じる負債の特性に鑑み、資産負債とも時価評価し統合的なALM管理を行っています。その結果、国債を中心とした長期債券に投資し、十分な流動性資産を確保した上で、その多くを満期保有目的の債券に区分しています。
 「実質資産負債差額」は、監督官庁が、経営の健全性の観点から業務停止命令等を発出する際の基準としているものですが、この実質資産負債差額(表記の「実質資産負債差額(A)」)は、資産については満期保有目的債券を含め時価評価する一方で、負債は時価評価していないため、ALM管理の成果が適切に反映されません。監督官庁は、適切なALM管理等を行っている場合には、満期保有目的債券および責任準備金対応債券の含み損益を除外してこれを評価することを明らかにしており、当社は、当該基準に従って計算した実質資産負債差額(表記の「実質資産負債差額(B)」)も記載しています。
 ※3月末比、9月末比は増減率(実質資産負債差額/一般勘定資産およびソルベンシー・マージン比率は増減ポイント)

③基礎利益・逆ざや

		2013年9月期		13年3月期	12年9月期	
			13/3期比			12/9期比
基礎利益	(百万円)	33,586	-	0.8%	80,045	33,309

※9月期比は増減率

	2014年3月末の予想	2013年3月末の実額
逆ざや額(正值の場合は順ざや額)	(億円) 順ざやの増加	21

※△(負債)の場合は逆ざや額。

④準備金

		2013年9月末		13年3月末	12年9月末	
			13/3末比			12/9末比
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	5,705,212	291,843	677,464	5,413,369	5,027,748
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	5,114,987	244,089	525,075	4,870,898	4,589,912
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	590,225	47,754	152,389	542,471	437,836
価格変動準備金	(百万円)	36,342	4,078	7,738	32,264	28,604
危険準備金	(百万円)	61,664	2,103	4,360	59,561	57,303
うち危険準備金Ⅰ	(百万円)	21,026	336	983	20,689	20,043
うち危険準備金Ⅱ	(百万円)	16,771	308	554	16,463	16,216
うち危険準備金Ⅲ	(百万円)	17,772	1,351	2,480	16,421	15,291
うち危険準備金Ⅳ	(百万円)	6,093	106	341	5,986	5,751
危険準備積立金	(百万円)	-	-	-	-	-
価格変動積立金	(百万円)	-	-	-	-	-

※3月末比、9月末比は増減実額

⑤含み損益

		2013年9月末			13年3月末	12年9月末
			13/3末比	12/9末比		
有価証券	(百万円)	529,634	△ 145,399	246,315	675,034	283,319
うち国内株式	(百万円)	8,748	2,515	6,578	6,233	2,170
うち国内債券	(百万円)	505,171	△ 149,315	225,416	654,486	279,754
うち外国証券	(百万円)	14,744	1,618	13,622	13,126	1,121
不動産	(百万円)	18,882	930	7,798	17,952	11,083

※有価証券の含み損益は、有価証券のうち時価のあるものについて、満期保有目的の債券の差損益および
 その他有価証券評価差額の合計値を記載

また、有価証券合計欄については、金銭の信託内の有価証券を含んでおります。

※不動産の含み損益は国内不動産(含む借地権)を対象とし、再評価後の水準を記載

※3月末比、9月末比は増減実額

⑥運用実績と計画

		上期実績	下期計画
国内株式	(百万円)	27,447	横ばい
国内債券	(百万円)	5,559,286	増加
外国株式等	(百万円)	24,163	横ばい
外国債券	(百万円)	80,958	増加
不動産	(百万円)	83,182	横ばい

⑦資産の損益がゼロになる水準

		2013年9月末時点
国内株式(日経平均)	(円)	9,002
国内株式(TOPIX)	(ポイント)	743
国内債券	(%)	1.4
外国証券	(円)	77

※株式は日経平均およびTOPIXにフル連動させ、株式の評価基準にあわせて算出

※国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第1位まで算出

※外国証券はドル円換算にて算出

⑧2014年3月期の業績見通し

		2014年3月期の予想
保険料等収入	(百万円)	横ばい
基礎利益	(百万円)	減少
保有契約高	(百万円)	増加
保有契約年換算保険料	(百万円)	増加

⑨銀行との資本持ち合いについて

i 銀行からの抛却(総額)

		2013年9月末
基金(株式)に対する抛却	(百万円)	該当なし
劣後ローン等	(百万円)	該当なし

※銀行からの抛却の劣後ローン等は、劣後ローン及び劣後債

※銀行からの抛却の株式は9月末の時価

ii 銀行への抛却(総額)

		2013年9月末
保有している銀行株(時価総額)	(百万円)	該当なし
劣後ローン等	(百万円)	該当なし

※基金抛却者以外の金額も含む

※銀行への抛却の保有している株式には、優先株を含む(各行・グループの海外現法への出資は除く)

※銀行への抛却の劣後ローン等は、劣後ローン、劣後債及び優先出資証券

⑩社員数

		2013年9月末			13年3月末	12年9月末
			13/3末比	12/9末比		
営業社員	(人)	4,628	0.0%	1.2%	4,629	4,575
内勤社員	(人)	1,767	4.3%	11.6%	1,694	1,583

※3月末比、9月末比は増減率

①銀行窓販の状況

			2013年9月期		13年3月期	12年9月期
			12/9期比			
変額年金保険	新契約件数	(件)	1	-	-	-
	金額(収入保険料)	(百万円)	0	-	-	-
定額年金保険	新契約件数	(件)	28	400.0	8	7
	金額(収入保険料)	(百万円)	5	221.5	2	2

※金額の欄には、一時払契約は一時払保険料を、その他は1年分の保険料に相当する金額を記載
 ※9月期比は増減率

			2013年9月期		13年3月期	12年9月期
			12/9期比			
一時払終身	新契約件数	(件)	-	-	-	-
	金額(収入保険料)	(百万円)	-	-	-	-
一時払養老	新契約件数	(件)	96	-	-	-
	金額(収入保険料)	(百万円)	495	-	-	-

※金額の欄には、一時払契約は一時払保険料を、その他は1年分の保険料に相当する金額を記載
 ※9月期比は増減率

<全面解禁商品>			2013年9月期		13年3月期	12年9月期
			12/9期比			
一時払商品	新契約件数	(件)	51	34.7	318	147
	金額(収入保険料)	(百万円)	377	63.0	1,628	599
平準払商品	新契約件数	(件)	806	65.7	1,705	1,227
	金額(収入保険料)	(百万円)	320	93.4	761	343

※金額の欄には、一時払契約は一時払保険料を、その他は1年分の保険料に相当する金額を記載
 ※9月期比は増減率
 ※2013年9月期の新契約は、生前給付保険(終身型)・総合医療保険・養老保険(無配当)など。

その他質問項目(2013年9月期)

○変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金 繰入・戻入の状況

		2013年9月期	2013年3月期	2012年9月期
変額年金保険等の最低保証に係る 一般勘定の責任準備金 繰入・戻入	(億円)	12	△ 13	40

※戻入額についてはマイナスで表示